

ラグビーワールドカップ2019、2020年東京オリンピック・パラリンピック。  
2019年と2020年の2年間に埼玉県は全世界が注目するビッグイベントの舞台となる。  
これは埼玉県が世界に向けて大きな飛躍を果たす絶好のチャンスである。

## 基本理念

### オール埼玉による取組 スポーツを通じたレガシーの創出

#### オール埼玉の取組

県や市町村などの自治体や企業、大学、各種団体など、多様な主体が一丸となり、アスリートはもちろんのこと多くの県民に参加・活躍いただく「オール埼玉」体制で両大会を成功に導く。

#### スポーツを通じたレガシーの創出

前回の東京オリンピックは私たちに将来への夢や希望、そして新たな時代への進化を体感させてくれた。両大会においてもスポーツを中心に様々な施策に取り組み、埼玉の未来の発展につながるレガシーを創出する。

## ビジョン

本県のスポーツは、国内有数のプロチーム、世界に誇るスポーツ施設、そして国際大会で活躍するアスリートなど、世界で認められる高いポテンシャルを有している。

これは関東平野の中心にある恵まれた立地条件とともに、郷土埼玉への思いを胸に、世界を相手に自らの手で築き上げてきた結果であり、私たち埼玉県民の誇りである。

この誇りを胸に抱き、堂々と両大会に臨もう！そして、本県スポーツの更なる高みを目指すとともに、様々な分野で世界に通じる新たなステージに向かい、一丸となって取り組もう！

# SAITAMA PRIDE

～スポーツ王国の底力を発揮し、埼玉を新たなステージへ～

## 2019年・2020年 目指すイメージ

### 1 スポーツの多様な可能性の実現

- ・ 世界で活躍できる若手アスリートを育成する。
- ・ 本県のスポーツ分野のポテンシャルを活かし持続的な地域振興につなげる。
- ・ 世代や障害の有無を超えて、誰もがスポーツに親しむ環境をつくる。
- ・ 高齢社会における健康増進などスポーツの役割を広げる。

### 2 世界に誇れるおもてなし

- ・ 両大会で本県を訪れる人たちの心に残るおもてなしを実現する。
- ・ 県内各地でイベントを展開し、本県の多様な魅力を発信する。
- ・ 大会参加国の文化を理解し、ボランティアなどで国際交流を図る。

### 3 先進的な取組の世界への発信と地域産業の活性化

- ・ 本県の先端産業やエネルギー政策の成果を世界に発信する。
- ・ 外国人観光客にとって魅力ある街づくりを進め、リピートが見込める質の高い観光を目指す。
- ・ プロスポーツをはじめスポーツツーリズムの開発やスポーツイベントの誘致などスポーツ関連産業を振興し、地域経済の活性化を図る。